

平成22年度 決算報告

地方自治法第233条第6項の規定により、平成22年度決算の概要を住民のみなさまに公表します。

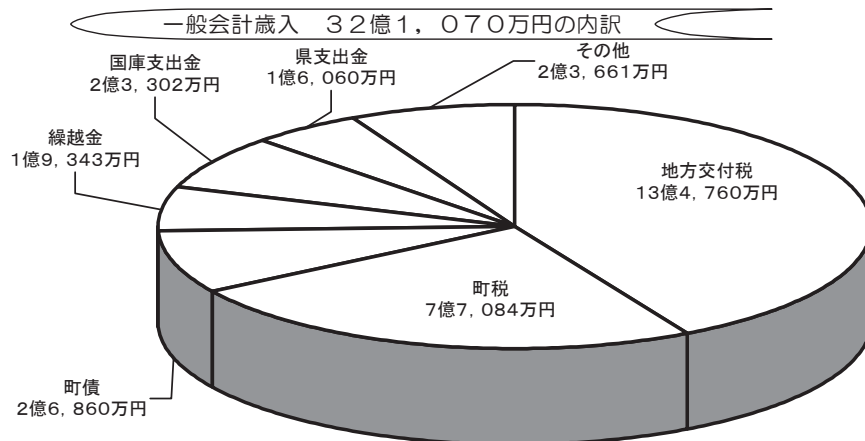
安堵町長 西本 安博

一般会計は、歳入決算総額32億1,070万円、歳出決算総額27億6,189万円で、前年度に比べ歳入で3.7%増、歳出で4.9%減となりました。歳出においては、物件費と扶助費が増加となったものの、それ以外の科目については大幅に減少となりました。歳入においては町税と国庫支出金が減少したものの、主に地方交付税が増加となり、それ以外は科目についても微増となりました。また、歳入歳出それぞれの内訳は左のグラフのようになっています。歳入については科目別に表わし、歳出については性質別に表わしています。

各特別会計の歳入決算総額及び歳出決算総額はそれぞれ下の表のとおりとなりました。また、決算額の前年度対比は、国民健康保険特別会計が歳入で0.4%増、歳出で2.4%増、老人保健特別会計が歳入で27.4%増、歳出で49.4%減、住宅新築資金等貸付事業特別会計が歳入で5.9%増、歳出で18%増、下水道事業特別会計が歳入 歳出ともに25.8%減、介護保険特別会計が歳入で3.5%増、歳出で4.9%増となりました。後期高齢者医療特別会計が歳入で0.2%増、歳出で0.2%増となりました。

会計別決算状況

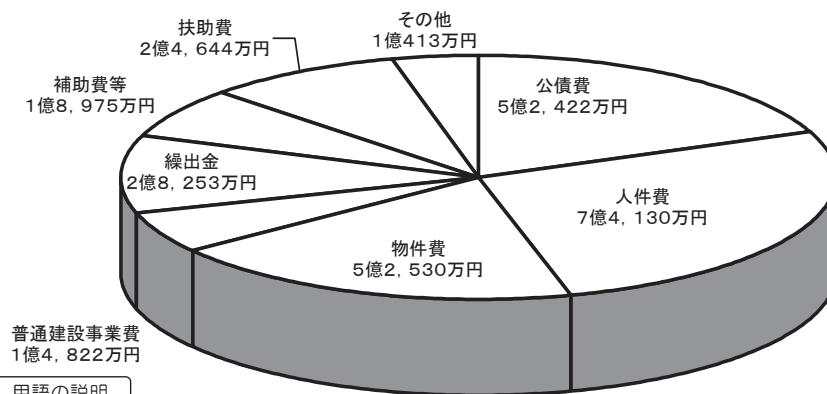
会計名	歳入決算総額	歳出決算総額	差引額	備考
一般会計	32億1,070万円	27億6,189万円	4億4,881万円	翌年度へ繰越
国民健康保険	7億7,972万円	8億4,848万円	△6,876万円	繰上充用金で補填
老人保健	172万円	137万円	35万円	翌年度へ繰越
住宅新築資金等貸付事業	307万円	2,296万円	△1,989万円	繰上充用金で補填
下水道事業	3億1,788万円	3億1,788万円	0万円	
介護保険	5億118万円	5億1,278万円	△1,160万円	翌年度へ繰越
後期高齢者	6,625万円	6,612万円	13万円	翌年度へ繰越
合計	48億8,052万円	45億3,148万円	3億4,904万円	



用語の説明

- ・地方交付税…所得税などの国税の中から町の財政状況に応じて国から交付されたお金
- ・町税…みなさんが町に納められた税金
- ・繰越金…前年度の決算から繰り越したお金
- ・町債…多くの経費がかかる公共事業などの財源として国などから借り入れたお金
- ・国(県)支出金…公共事業など特定の目的に使用するために国や県から交付されたお金
- ・繰入金…財政需要に対応するために財政調整基金等を取り崩して、繰り入れたお金

一般会計歳出 27億6,189万円の内訳



用語の説明

- ・公債費…事業を行うために借り入れた町債の返済に使ったお金
- ・普通建設事業費…道路や公園その他の公共施設の建設などに使ったお金
- ・人件費…職員に支給される給与のほか、共済費（民間の社会保険料に相当するもの）や退職手当組合負担金等の経費
- ・物件費…物品購入や業務委託などの経費
- ・繰出金…特別会計の人件費や事務費など一般会計で負担すべき経費を特別会計に支払ったお金
- ・補助費等…主に三室園や西和消防署などの運営経費を負担したお金
- ・扶助費…法律に基づいて社会福祉関係の救助対象者を救助するためのお金